



にうみ 県病だより

平成28年度 Vol.3 1



兵庫県立病院群初の
「足のきず総合治療センター」開設へ

循環器内科 井上琢海・形成外科 田村亮介

神経内科について

神経内科医長 宮崎由道

シーズン到来!

インフルエンザとノロウイルスは
「うつらない」「うつさない」ようにしましょう

感染管理認定看護師 正司貴美子

外来診療担当表

外来診療担当表	月		火		水		木		金	
診療科目	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
精神科	1診 井上貴裕(初)		中作真輔(初)		交替(初)		松井裕介(初)		楠本悠一(初)	
	2診 中作真輔(再)		楠本悠一(再)		松井裕介(再)		中作真輔(再)		松井裕介(再)	
	3診 もの忘れ(交替)		井上貴裕(再)		もの忘れ1週/岡村・3週/菱本		楠本悠一(再)		井上貴裕(再)	
皮膚科	1診 村田洋三(初再)	小川 聡(子給)	吉崎仁胤(初再)	検査	手術	検査・処置	吉崎仁胤(初再)	糖瘡 回診	吉崎仁胤(初再)	検査
	2診 吉崎仁胤(初再)	検査・処置	小川 聡(初再)	処置	検査・処置	貴田紘太(再)	小川 聡(初再)	検査	小川 聡(初再)	検査
	1診 貴田紘太(初再)	貴田紘太(再)	手術	手術	貴田紘太(初再)	貴田紘太(再)	1・3・5週 雪辰(初再)	検査	貴田紘太(初再)	貴田紘太(再)
耳鼻科	1診 大橋玉基(初再)		福原信一(初再)	【予約】 1・3・5週/小児腎臓(初再) 2・4週/心臓(初再)	大橋玉基(初再)	【予約】 発達(大橋)	福原信一(初再)	【予約】 1・3・5週/小児腎臓(初再) 2・4週/心臓(初再)	福原信一(初再)	【予約】 心臓(中田)
	2診 西岡隆文(初再)		松本尚子(初再)	【予約】 レベル1-内分液(未精)	西岡隆文(初再)		松本尚子(初再)		松本尚子(初再)	
	3診 交替(初再)		交替(初再)		交替(初再)		交替(初再)		交替(初再)	
小児科	1診 石田佳毅(初)	石田佳毅(再)	石田佳毅(初)	石田佳毅(再)	石田佳毅(初)	石田佳毅(再)	石田佳毅(初)	石田佳毅(再)	石田佳毅(初)	石田佳毅(再)
	2診 藤 大補(再)	小手術	藤 大補(再)	小手術外来	藤 大補(再)	小手術	藤 大補(再)	小手術外来	藤 大補(再)	小手術
	3診 八橋明子(再)	小手術	八橋明子(再)	小手術	八橋明子(再)	小手術	八橋明子(再)	小手術	八橋明子(再)	小手術
	4診 口腔ケア		口腔ケア		口腔ケア		口腔ケア		口腔ケア	
整形外科	1診 澤村 悟(初)		櫻井敦志(初)		岩倉 崇(初)		交替(初)		藤田寛則(初)	
	2診 山下貴大(再)		玉岡拓也(再)		山本修士(再)		岩倉 崇(再)		藤田寛則(再)	
	3診 藤田寛則(再)						澤村 悟(再)			
外科	1診 消化器一般/小山(初)	消化器一般/宮家(再)	消化器一般/宮本勝文(初再)		消化器一般/大石達郎(初再)		消化器一般/交替2(初再)		消化器一般/高橋成典(初再)	
	2診 消化器一般	坂平英樹(再)	消化器一般	吉岡拓太(再)	10:00~15:00消化器一般/金本義明(再) 上記時間以外消化器一般/交替制(再)	消化器一般	平山貴一(再)	消化器一般	肛門(小山)初再 ※不定期	
	3診 心臓血管	森本喜久(初再)	消化器一般	交替制(再)	心臓血管	杉本貴樹(初再)	消化器一般	交替制(再)	心臓血管・下肢静脈瘤(交替)(初再)	
	4診 呼吸器/松岡(初再)	呼吸器上村(初再)	呼吸器	【予約】又ト〜外来	呼吸器	山下祐司(初再)	呼吸器	松岡英仁(初再)	心臓血管・下肢静脈瘤(交替)(初再)	
	5診 田村亮介(初再)	前田 翔(再)	前田 翔(初再)	【予約】又ト〜外来	田村亮介(初再)	前田 翔(再)	前田 翔(初再)	田村亮介(再)	呼吸器一般/交替制(再)	
内科	1診 呼吸器内科	小谷義一(初再)	呼吸器内科	國政 啓(初再)	呼吸器 加堂(初再)	呼吸器	小谷義一(初再)	呼吸器	呼吸器 國政 啓(初再)	
	2診 循環器内科	岩崎正道(初再)	呼吸器内科	三村千尋(再)	循環器内科	岡本 浩(初再)	循環器内科	林 孝俊(初再)	循環器 2, 4週 津田 大輔(初)	
	3診 消化器内科	西 勝久(初)	血液内科	野村哲彦(初再)	消化器内科	加藤隆夫(初)	消化器内科	西 勝久(再)	消化器内科	
	4診 循環器内科	横田 駿(初再)	消化器内科	荒木康宏(初)	循環器内科	鎌田太郎(初)	消化器内科	小島寛子(初)	消化器内科	
	5診 循環器内科	岡本 浩(再)	循環器内科	小田島 進(初再)	循環器内科	井上琢海(初再)	血液 水口(再)	循環器 津田(再)	消化器内科	
	6診 血液内科	大前隆仁(初再)	循環器内科	循環器 井上(再)	消化器 小島(再)	血液 野村(再)	消化器内科	金 秀植(再)	血液内科	
	7診 消化器/河野(初再)	循環器 松尾(再)	糖尿病	芳野 啓(初再)	消化器	正木幸作(再)	消化器	正木幸作(再)	糖尿病 杉光(再)	
	8診									
放射線科	1診 放射線診断(交替制)		診断/IVR	魚谷健祐(初再)	検査日		診断/IVR	濱中章洋(初再)	診断/IVR	山崎倫子(初再)
	2診 放射線治療	久島健之(初再)	診断/IVR	阪上義雄(初再)			診断/IVR	阪上義雄(初再)	診断/IVR	阪上義雄(初再)
脳外科	1診	田中浩之(初再)	手術	手術(外来休診)	田中浩之(再/地域)		手術	手術	田中浩之(再/地域)	
	2診	院外医師(再)	手術(外来休診)	検査/ESWL			外来休診		院外医師(初再)	
泌尿器科	1診	近藤仁美(初再)	近藤(再診予約のみ)	手術	近藤仁美(初再)		近藤仁美(初再)		近藤仁美(初再)	
	2診	院外医師(再)	近藤(再診予約のみ)	手術	近藤仁美(初再)		近藤仁美(初再)		近藤仁美(初再)	
眼科	1診	緩和(濱中章洋)	緩和(濱中章洋)	手術	女性外来(宮崎美枝)		緩和(濱中章洋)		緩和(濱中章洋)	
	2診	緩和(濱中章洋)	緩和(濱中章洋)	手術	女性外来(宮崎美枝)		緩和(濱中章洋)		緩和(濱中章洋)	
産婦人科	1診	婦人科 宮本岳雄(初再)	婦人科 益子(金子)(交替)/産後検診	婦人科 益子(金子)(交替)/産後検診	婦人科 西野由香里(初再)		婦人科 西野由香里(初再)		婦人科 西野由香里(初再)	
	2診	周産期 市橋さなえ(初再)	周産期 西野由香里(初再)	周産期 益子(初再)	周産期 金子(初再)		周産期 益子(初再)		周産期 西野由香里(初再)	
放射線科			松尾/水口(津田)		松尾/岩崎(横田)		松尾/岡本(小田島/正木)		松尾/岡本(free)	



足のきず総合治療センター 開設しました！



循環器内科 井上琢海



形成外科 田村亮介

治療しているのに足にできた傷（きず）がなかなか治らない、足の指が黒くなってきたなどでお困りになっておられませんでしょうか？ そのような傷（慢性創傷（まんせいそうしょう））は、いろいろな原因が関与しており一つの科を受診するだけではなかなか治らないことが多く、複数の科にまたがって治療する必要があります。また現在の日本でこのような傷を専門に診る医師が少ないのも現状です。このような傷でお困りの方のために、この度兵庫県立淡路医療センターでは兵庫県立病院群初の慢性創傷治療専門の「足のきず総合治療センター」を開設することとなりました。近年高齢化社会が進み、糖尿病などの生活習慣病の患者さんが増えてきており、慢性の足の傷（難治性潰瘍・壊疽）で多くの方が悩んでおられます。傷が治らないだけでなく、特に足の血流が悪いこと（重症下肢虚血といえます）による足の傷や、糖尿病で足の指が黒くなった状態（糖尿病性壊疽といえます）が悪化することで、下肢を切断せざるを得ない方もたくさんおられます。特に足の血流が悪い重症下肢虚血による足の傷のある方は、足だけではなく全身の動脈が硬くなっており（動脈硬化）、心臓や脳の血管が悪くなっていることが多く、急性心筋梗塞や脳梗塞などの病気を起こす危険性が高いため、予後が悪いと言われております。さらにこのような足の傷の悪化によって踵（かかと）より上で切断（大切断）せざるを得ない方は、残念ながら多くの方が自分で歩くことができず、その結果寝たきり状態になり、もっと予後が悪くなると言われております。このように足の傷の悪化で踵より上での切断（大切断）を避けること、つまりは足を切断せざるを得ない方でもできるだけ踵を残すことが、少しでも自力で歩けること、加えて少しでも長生きできることにつながってくると考えております。最近の研究では、一つの科の医師で慢性創傷の患者さんを診るよりも、慢性創傷に精通した医師、看護師、義足装具士などが結集し科や分野を超えた集学的治療を行う方が、切断せざるを得ない患者さんでも踵を残す可能性（大切断回避率）が高いことも示されております。

当院では2013年から形成外科が新設され、このような傷の患者さんに対する集学的治療をすでに行っております。当センターでは、慢性創傷に精通した複数科の医師（形成外科・循環器内科・心臓血管外科・放射線科）で方針を話し合うだけでなく、看護師（フットケア看護師や皮膚・排泄ケア認定看護師、精神的ケアを行うリエゾン看護師、緩和ケア看護師）、理学療法士、義肢装具士と協力して治療を行う診療体制を取っており、踵より上で切断（大切断）を防ぐ試みを行っております。そのおかげで足を切断せざるを得ない方でもできるだけ踵を残すことができた患者さんの割合（大切断回避率）は、年々着実に増加しております。

この度兵庫県立病院群で初めて慢性創傷治療専門の「足のきず総合治療センター」を開設しました。糖尿病や透析治療中で長年傷が治りにくく困っておられる患者さんは非常にたくさんおられます。

あらゆる傷に対応しますので、以下のように足の傷でお悩みの方は当センターにご相談ください。

あらゆる創傷きずに対応します

- 糖尿病性足潰瘍・壊疽（えそ）
- 血行障害による足潰瘍・壊死（えし）
- 静脈瘤による下腿潰瘍
- 外傷や手術後のなかなか治らないきずなど

糖尿病や血行障害によるきずが治りにくく、困っている。

- 下肢の創傷（きず）が悪化し、他院で治療法がないと宣告された方
- 切断を進められた方
- 長年のきずが治らない方

神経内科について

神経内科医長 宮崎由道

神経内科とは、内科の中の専門分野の一つで、脳や脊髄、神経、筋肉の病気を診ます。体を動かしたり、感じたりする事や、考えたり覚えたりすることが上手にできなくなったときにこのような病気を疑います。症状としてはしびれやめまい、うまく力がはらない、歩みにくい、ふらつく、しゃべりにくい、ものが二重にみえる、頭痛、勝手に手足や体が動いてしまう、ものわすれ、意識障害などがあります。神経内科では、病状の経過をお聞きし、診察し、検査を行うことで、体のどの部分の障害でどういった病気であるか、どのように治療するかということを判断し、治療を行っています。『神経』は記憶や感情を司る働きや身体の動き、感覚、バランス、歩行、自律神経など全身のあらゆる機能に関係しており、全身を診る内科とも言えます。脳神経外科や整形外科はもちろん、他の内科や耳鼻咽喉科、眼科などとの関連も深く、協力して診療にあたっています。

インフルエンザ ノロウイルス

「うつらない」「うつさない」ようにしましょう！

感染管理認定看護師 正司貴美子



インフルエンザ・ノロウイルスは冬に流行する感染症です。これから秋も深まってまいりますので、これらに「うつらない」「うつさない」ようにすることが大切です。

インフルエンザは、症状がでてから 3 日間ぐらいは非常に感染力が強くなりますが、症状がでる前日から人にうつすことがあります。

ノロウイルスは、感染力が非常に強く、ごく少量のノロウイルスでも感染してしまいます。ノロウイルスに感染した人の嘔吐物や便には非常にたくさんのノロウイルスが含まれます。回復後も便にノロウイルスが排泄されますので、1 週間程度は注意しなければなりません。

「うつらない」「うつさない」ためには、「帰宅後」「調理や食事の前」「トイレの後」は、しっかりと手洗いをする。咳、鼻水、のどの痛みがある人は、マスクを着用すること。が重要です。

《病院からのお願い》

病院を訪れる患者さんや入院している患者さんは、体力が非常に弱っていますので、インフルエンザやノロウイルスに感染すると重篤な状態になる恐れがあります。患者さんを守るために面会時は以下のようにお願いします。

Check!

- ・ 12月1日から面会時には**マスク着用**をお願いします。（インフルエンザは症状が出る前日から人にうつすため）
- ・ **面会前後の手洗い**をお願いします。

以下のような方は、面会をご遠慮ください

- インフルエンザやノロウイルスに感染している人およびその疑いのある人
- 発熱、咳、のどの痛み、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状がある人
- インフルエンザやノロウイルスに感染した人およびその疑いのある人と接触した人（家族やお友達、学校や職場で流行しているなど）

* 流行状況により面会制限が行われることがあります。